令和６年度

専攻科学生募集要項

選抜日程

選抜区分	出願期間	選抜期日	合格発表
高等専門学校長の推薦による選抜	令和５年４月24日(月) ～ 令和５年５月８日(月)	令和５年５月20日(土)	令和５年５月26日(金)
学力試験による選抜	令和５年６月５日(月) ～ 令和５年６月９日(金)	令和５年７月８日(土)	令和５年７月13日(木)
社会人特別選抜	令和５年６月５日(月) ～ 令和５年６月９日(金)	令和５年７月８日(土)	令和５年７月13日(木)

独立行政法人国立高等専門学校機構
鶴岡工業高等専門学校
〒997-8511 山形県鶴岡市井岡字沢田104
電話 ０２３５-２５-９２４７・９０２５
http：//www. tsuruoka-nct. ac. jp

目　　次

（学生募集要項）

Ⅰ　入学者選抜の基本方針 …… 1
Ⅱ　募集人員及び選抜方法 …… 2
Ⅲ　選抜日程 …… 2
Ⅳ　高等専門学校長の推薦による選抜 …… 3
　1　出願資格 …… 3
　2　出願手続 …… 3
　3　選抜の方法 …… 4
　4　面接の日時及び会場 …… 5
　5　合格者の発表 …… 5
　6　入学確約書の提出 …… 5
　7　入学手続 …… 5
　8　「高等専門学校長の推薦による選抜」に不合格となった者の取り扱い …… 5
Ⅴ　学力試験による選抜 …… 6
　1　出願資格 …… 6
　2　出願手続 …… 6
　3　選抜の方法 …… 8
　4　学力試験，面接の日時及び会場 …… 8
　5　合格者の発表 …… 8
　6　入学確約書の提出 …… 8
　7　入学手続 …… 8
Ⅵ　社会人特別選抜 …… 9
　1　出願資格 …… 9
　2　出願手続 …… 9
　3　選抜の方法 …… 11
　4　面接の日時及び会場 …… 11
　5　合格者の発表 …… 11
　6　入学確約書の提出 …… 11
　7　入学手続 …… 11
Ⅶ　入学後に必要な経費及び奨学金制度等 …… 12
Ⅷ　基本教育目標，修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー） …… 13
Ⅸ　入試情報の開示について …… 14
Ⅹ　問い合わせ先 …… 14

（添付書類）

1　入学願書
2　写真票・受験票
3　調査書
4　推薦書（自己推薦書）
5　推薦入学志望書
6　振込依頼書

令和６年度
鶴岡工業高等専門学校専攻科学生募集要項

Ⅰ　入学者選抜の基本方針

専攻科は実践的開発型技術者を養成する準学士課程５年間の一貫教育を基礎としてより高度な専門教育・研究を行うことを特徴とする２年制の課程で，「Ⅷ. 基本教育目標，修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）」に掲げる能力を備えた人材の育成を目指しています。

また，本校の校訓は下記１のとおりとなっています。

このような専攻科の特徴や本校の校訓から，専攻科では下記２のような人を入学者として求めています。

１　校　訓

「自学自習」・「理魂工才」

２　専攻科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

⑴ 科学技術への関心が高く，研究に対して意欲がある人

⑵ 発想に独自性があり，チャレンジ精神に富んだ人

⑶ 技術や科学の専門基礎力を有し，より高度で実践的な技術の修得を目指す人

以上の本校の専攻科及び生産システム工学専攻の各コースの入学者受入方針に基づき，次のような入学者選抜を実施します。

・推薦による選抜

英語力が備わっており，準学士課程の学業成績が優秀で，研究や技術習得に意欲がある学生を選抜します。そのため，TOEICスコア及び調査書等の提出書類の評価に加え，面接試験を課します。

・学力試験による選抜

英語力が備わっており，数学・専門科目の学力及び準学士課程等の学業成績が優れ，研究や技術習得に意欲がある学生を選抜します。そのため，TOEICスコア，学力試験及び調査書の評価に加え，面接試験を課します。

・社会人特別選抜

準学士課程等の学業成績が優秀で，研究や技術習得に意欲がある社会人学生を選抜します。そのため，調査書等の提出書類の評価に加え，面接試験を課します。

Ⅱ　募集人員及び選抜方法

専 攻 名	入学定員	募集人員・選抜方法		
		高等専門学校長の推薦による選抜	学力試験による選抜	社会人特別選抜
生産システム工学専攻	16名	12名程度	４名程度	若干名

（コース名：機械･制御コース，電気電子･情報コース，応用化学コース）

（注）所属コースについては，本人の学修歴および希望する学士の学位取得区分によって入学後に変更することもあります。

Ⅲ　選抜日程

選抜区分	出願期間	選抜期日	合格発表
高等専門学校長の推薦による選抜	令和５年４月24日(月) ～ 令和５年５月８日(月)	令和５年５月20日(土)	令和５年５月26日(金)
学力試験による選抜	令和５年６月５日(月) ～ 令和５年６月９日(金)	令和５年７月８日(土)	令和５年７月13日(木)
社会人特別選抜	令和５年６月５日(月) ～ 令和５年６月９日(金)	令和５年７月８日(土)	令和５年７月13日(木)

Ⅳ　高等専門学校長の推薦による選抜

1　出願資格

次の各号のいずれにも該当すると在籍高等専門学校長が認め，推薦する者とします。

(1)　令和６年３月に高等専門学校を卒業見込みの者

(2)　本専攻科への入学意志がかたく，特に学業成績及び人物ともに優れている者

2　出願手続

(1)　願書受付

・受付期間　令和５年４月24日(月)から令和５年５月８日(月)までとします（ただし，土日祝を除く）。
郵送の場合も，５月８日(月)必着とします。

（注）　郵送の場合は，必ず「簡易書留」とし，封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

・受付時間　平日９時から17時まで

・受付場所　鶴岡工業高等専門学校　学生課
〒997-8511　鶴岡市井岡字沢田104　　電話　0235－25－9247・9025

(2)　出願書類等

出願に必要な書類等は，次のとおりです。

① 入学願書	本校所定の用紙に，必要事項を記入してください。 希望指導教員名欄については，必ず事前に，本校専攻科入学後に配属を希望する研究指導教員へ教育研究内容等について問い合わせを行い，出願の了承を得たうえで記入してください。 また，本校教員の研究内容等の詳細については，本校ホームページ（https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/）における「教育・研究」のページ及び「研究シーズ集」をご覧ください。
② 受験票及び写真票	本校所定の用紙に，必要事項を記入し，写真を所定の位置に貼り付けてください。 写真は，正面向き上半身無帽で，出願３か月以内に撮影したものとします。（縦４㎝×横３㎝，カラー又は白黒いずれも可）
③ 調査書	本校所定の用紙に，学校長が作成し厳封したものとします。（高等学校から高等専門学校へ編入学した者については，出身高等学校の調査書も添付してください。）
④ 推薦書	本校所定の用紙に，学校長が作成したものとします。
⑤ 推薦入学志望書	本校所定の用紙に，必要事項を記入し，TOEIC（Listening&Reading Test）のスコアシートの写しを添付してください。 （令和3年4月以降に実施された公開テスト又はIPテスト）
⑥ 検定料	16,500円 本校所定の振込用紙により金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込はできますが，現金による振込はできません。）の窓口で振り込んでください。なお，ATMは証明書が発行されないため，使用できません。 出願の際は，振込金受取書（ゆうちょ銀行の場合は「振込依頼書（兼振替払出請求書）［電信扱い］」）を受験票の裏面に必ず貼り付けてください。

⑦ 返信用封筒	受験票の郵送を希望する場合は，郵便番号，住所，氏名を記入し，定形郵便物（25グラム以下）の簡易書留料金分の切手を貼った封筒（長形3号）を提出してください。
⑧ その他	現に日本国内に在住する外国人は，市町村長が発行する「住民票の写し（国籍，在留資格，在留期間が記載されたもの）」を提出してください。

（注）本校に入学を志願する方で,その主たる家計支持者が令和５年度に災害救助法適用地域に居住していて被災し,市区町村等の発行する罹災証明書等の交付を受けた場合,検定料免除の措置を講じます。詳しくは本校ホームページをご参照ください。

(3)　出願に関する注意事項

ア　出願書類の不備なものは受け付けません。また，受付後の出願書類は返還しません。

イ　提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は，入学後であっても入学を取り消すことがあります。

ウ　出願書類提出後の記載事項の変更は，原則として認めません。

エ　受理した検定料は，次の場合を除き返還しません。

・検定料を納付したが出願しなかった場合

・検定料を重複で納付した場合

上記の場合は，本校学生課教務係までご連絡ください。

オ　入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は，入学者選抜の資料として利用するとともに，次の目的のためにも利用します。

a）入学後の教育・指導

b）入学料，授業料の免除申請の審査

c）奨学金申請の審査

d）本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

3　選抜の方法

入学者の選抜は，面接（専門科目に関する口頭試問を含む。），在籍高等専門学校長から提出された推薦書，調査書等の総合判定により行います。

4　面接の日時及び会場

期　　日	時　　間	会　　場
令和５年５月20日㈯	９：30 ～	鶴岡工業高等専門学校 （鶴岡市井岡字沢田104）

（注）　試験当日は，8時30分から9時までの間に，受験票を持参の上，本校の指定する場所に集合してください。

5　合格者の発表

合格者の発表は，令和５年５月26日㈮10時に合格者の受験番号を本校に掲示するとともに，推薦学校長あてに合否を文書で通知し，併せて合格者には「合格通知書」を交付します。

また，本校ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。

なお，電話等による合否の照会には一切応じられません。

6　入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，「入学確約書」を令和５年６月２日㈮17時までに鶴岡工業高等専門学校学生課へ提出してください。

なお，期限までに「入学確約書」を提出しない者は，本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

7　入学手続

入学手続については，「入学確約書」提出者に，後日通知します。

8　「高等専門学校長の推薦による選抜」に不合格となった者の取り扱い

「高等専門学校長の推薦による選抜」の結果，不合格となった者で「学力試験による選抜」の受験を希望する者は，「Ⅴ　学力試験による選抜」の定めるところにより，再度出願の手続を行ってください。

なお，この場合は「調査書」の再提出は必要としませんが，検定料は必要となります。

Ⅴ　学力試験による選抜

1　出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。ただし，⑵以下の資格で出願する者については，取得単位を確認する必要があるので，あらかじめ本校学生課（0235－25－9247・9025）にお問い合わせください。

⑴　高等専門学校を卒業した者、または令和６年３月に卒業見込みの者

⑵　短期大学を卒業した者、または令和６年３月に卒業見込みの者

⑶　専修学校の専門課程を修了した者、または令和６年３月に修了見込みの者のうち，学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者

⑷　外国において，学校教育における14年の課程を修了した者、または令和６年３月までに修了見込みの者

⑸　その他本校の専攻科において，高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2　出願手続

⑴　願書受付

・受付期間　令和５年６月５日㈪から令和５年６月９日㈮までとします。
　　郵送の場合も，６月９日㈮必着とします。

（注）郵送の場合は，必ず「簡易書留」とし，封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

・受付時間　９時から17時まで

・受付場所　鶴岡工業高等専門学校　学生課
　　〒997-8511　鶴岡市井岡字沢田104
　　電話　0235－25－9247・9025

⑵　出願書類等

出願に必要な書類等は，次のとおりです。

① 入学願書	本校所定の用紙に，必要事項を記入してください。 希望指導教員名欄については，必ず事前に，本校専攻科入学後に配属を希望する研究指導教員へ教育研究内容等について問い合わせを行い，出願の了承を得たうえで記入してください。 また，本校教員の研究内容等の詳細については，本校ホームページ（https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/）における「教育・研究」のページ及び「研究シーズ集」をご覧ください。
② 受験票及び写真票	本校所定の用紙に，必要事項を記入し，写真を所定の位置に貼り付けてください。 写真は，正面向き上半身無帽で，出願３か月以内に撮影したものとします。（縦４㎝×横３㎝，カラー又は白黒いずれも可）

③ 調査書	本校所定の用紙に，学校長が作成し厳封したもの（最終学校のもの）とします。 ただし，出願資格(1),(3),(4)により出願する者は，それぞれ次の書類を提出してください。 ・出願資格(1)により出願する者で，高等学校から高等専門学校へ編入学した者については，出身高等学校の調査書も添付してください。 ・出願資格(3)により出願する者は，次の証明書も併せて提出してください。 ① 専修学校が発行する修業年限２年以上で，かつ，修了に必要な総授業時間数が 1700 時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 ② 専修学校の専門課程の学科の分野や，履修内容が確認できる書類 ・出願資格(4)により出願する者は，出願資格にかかる最終学校の成績証明書をもって代えることができます。
④ TOEICのスコアシート（Listening&Reading TEST）	令和３年4月以降に実施されたもの（公開テスト又は IPテスト）に限る。
⑤ 検定料	16,500 円 本校所定の振込用紙により金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込はできますが，現金による振込はできません。）の窓口で振り込んでください。なお，ATM は証明書が発行されないため，使用できません。 出願の際は，振込金受取書（ゆうちょ銀行の場合は「振込依頼書（兼振替払出請求書）［電信扱い］」）を受験票の裏面に必ず貼り付けてください。
⑥ 返信用封筒	受験票の郵送を希望する場合は，郵便番号，住所，氏名を記入し，定形郵便物（25グラム以下）の簡易書留料金分の切手を貼った封筒（長形３号）を提出してください。
⑦ その他	現に日本国内に在住する外国人は，市町村長が発行する「住民票の写し（国籍，在留資格，在留期間が記載されたもの）」を提出してください。

（注）本校に入学を志願する方で,その主たる家計支持者が令和５年度に災害救助法適用地域に居住していて被災し,市区町村等の発行する罹災証明書等の交付を受けた場合,検定料免除の措置を講じます。詳しくは本校ホームページをご参照ください。

(3) 出願に関する注意事項

ア 出願書類の不備なものは受け付けません。また，受付後の出願書類は返還しません。

イ 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は，入学後であっても入学を取り消すことがあります。

ウ 出願書類提出後の記載事項の変更は，原則として認めません。

エ 受理した検定料は，次の場合を除き返還しません。

・検定料を納付したが出願しなかった場合

・検定料を重複で納付した場合

上記の場合は，本校学生課教務係までご連絡ください。

オ 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は，入学者選抜の資料として利用するとともに，次の目的のためにも利用します。

a）入学後の教育・指導
b）入学料，授業料の免除申請の審査
c）奨学金申請の審査
d）本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

3　選抜の方法

入学者の選抜は，学力試験，TOEIC（公開テスト又はIPテスト）のスコア，面接及び調査書等の総合判定により行います。

4　学力試験，面接の日時及び会場

期　　日	科目	時　　間	会　　場
令和５年７月８日㈯	数学	９：00～10：30(90分)	鶴岡工業高等専門学校 （鶴岡市井岡字沢田104）
	専門	11：00～13：00(120分)	
	面接	13：45～	

（注１）　学力試験の問題の水準と出題範囲

問題の水準：数学及び専門科目とも高専卒業程度		
出　　題　　範　　囲		
数　　学	専　　門　　科　　目	
普通高校理系の数学及び微積分（偏微分・重積分を含む。），線形代数，微分方程式	（機械･制御コース及び電気電子･情報コース） 材料力学，工業力学，水力学，材料学，電磁気学，電気･電子回路，論理回路，プログラミング及び計測･制御の9分野の中から3分野選択 受験分野を受験票に記入してください。	（応用化学コース） 分析化学，無機化学，有機化学，物理化学，化学工学，生物化学及び材料化学の７分野の中から５分野選択 受験分野を受験票に記入してください。

（注２）　試験当日は，8時10分から8時40分までの間に受験票を持参の上，本校の指定する場所に集合してください。
（注３）　学力試験中に使用できるものは，次のとおりです。
筆記用具（黒鉛筆，シャープペンシル），鉛筆削り，消しゴム，定規，電卓（数学の試験の際は使用不可）及び腕時計
（注４）　学力試験室に持ち込めない物は，計算機能や英語単語表示機能のある腕時計，携帯電話，ウェアラブル端末等の通信機です。
（注５）　面接は，個人面接を行います。

5　合格者の発表

合格者の発表は，令和５年７月13日㈭10時に合格者の受験番号を本校に掲示するとともに，合格者には「合格通知書」を交付します。
また，本校ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。
なお，電話等による合否の照会には一切応じられません。

6　入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，「入学確約書」を令和５年７月19日㈬17時までに鶴岡工業高等専門学校学生課へ提出してください。
なお，期限までに「入学確約書」を提出しない者は，本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

7　入学手続

入学手続については，「入学確約書」提出者に，後日通知します。

Ⅵ　社会人特別選抜

1　出願資格

次の各号のいずれかに該当し，かつ，１年以上企業等に在籍した経験を有する者とします。ただし，⑵以下の資格で出願する者については，取得単位を確認する必要があるので，あらかじめ本校学生課（0235－25－9247・9025）にお問い合わせください。

⑴　高等専門学校を卒業した者

⑵　短期大学を卒業した者

⑶　専修学校の専門課程を修了した者で，学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者

⑷　外国において，学校教育における14年の課程を修了した者

⑸　その他本校の専攻科において，高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2　出願手続

⑴　願書受付

・受付期間　令和５年６月５日㈪から令和５年６月９日㈮までとします。
郵送の場合も，６月９日㈮必着とします。

（注）　郵送の場合は，必ず「簡易書留」とし，封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

・受付時間　９時から17時まで

・受付場所　鶴岡工業高等専門学校　学生課
〒997-8511　鶴岡市井岡字沢田104
電話　0235－25－9247・9025

⑵　出願書類等

出願に必要な書類等は，次のとおりです。

① 入学願書	本校所定の用紙に，必要事項を記入してください。 希望指導教員名欄については，必ず事前に，本校専攻科入学後に配属を希望する研究指導教員へ教育研究内容等について問い合わせを行い，出願の了承を得たうえで記入してください。 また，本校教員の研究内容等の詳細については，本校ホームページ（https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/）における「教育・研究」のページ及び「研究シーズ集」をご覧ください。
② 受験票及び写真票	本校所定の用紙に，必要事項を記入し，写真を所定の位置に貼り付けてください。 写真は，正面向き上半身無帽で，出願３か月以内に撮影したものとします。（縦４㎝×横３㎝，カラー又は白黒いずれも可）

③ 調査書	本校所定の用紙に，学校長が作成し厳封したもの（最終学校のもの）とします。 ただし，出願資格(1)，(3)，(4)により出願する者は，それぞれ次の書類を提出してください。 ・出願資格(1)により出願する者で，高等学校から高等専門学校へ編入学した者については，出身高等学校の調査書も添付してください。 ・出願資格(3)により出願する者は，次の証明書も併せて提出してください。 ① 専修学校が発行する修業年限２年以上で，かつ，修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 ② 専修学校の専門課程の学科の分野や，履修内容が確認できる書類 ・出願資格(4)により出願する者は，出願資格にかかる最終学校の成績証明書をもって代えることができます。
④ 推薦書又は自己推薦書	本校所定の用紙により，勤務先の所属長等（所属する部又は課の長も可）又は志願者本人が作成したものとします。 志願者本人が作成した自己推薦書は，所属長による推薦書を提出できない場合に作成してください。
⑤ 検定料	16,500円 本校所定の振込用紙により金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込はできますが，現金による振込はできません。）の窓口で振り込んでください。なお，ATMは証明書が発行されないため，使用できません。 出願の際は，振込金受取書（ゆうちょ銀行の場合は「振込依頼書（兼振替払出請求書）［電信扱い］」）を受験票の裏面に必ず貼り付けてください。
⑥ 返信用封筒	受験票の郵送を希望する場合は，郵便番号，住所，氏名を記入し，定形郵便物（25グラム以下）の簡易書留料金分の切手を貼った封筒（長形3号）を提出してください。
⑦ その他	現に日本国内に在住する外国人は，市町村長が発行する「住民票の写し（国籍，在留資格，在留期間が記載されたもの）」を提出してください。

（注）本校に入学を志願する方で，その主たる家計支持者が令和５年度に災害救助法適用地域に居住していて被災し，市区町村等の発行する罹災証明書等の交付を受けた場合，検定料免除の措置を講じます。詳しくは本校ホームページをご参照ください。

(3) 出願に関する注意事項

ア 出願書類の不備なものは受け付けません。また，受付後の出願書類は返還しません。

イ 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は，入学後であっても入学を取り消すことがあります。

ウ 出願書類提出後の記載事項の変更は，原則として認めません。

エ　受理した検定料は，次の場合を除き返還しません。

・検定料を納付したが出願しなかった場合

・検定料を重複で納付した場合

上記の場合は，本校学生課教務係までご連絡ください。

オ　入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は，入学者選抜の資料として利用するとともに，次の目的のためにも利用します。

a）入学後の教育・指導

b）入学料，授業料の免除申請の審査

c）奨学金申請の審査

d）本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

3　選抜の方法

入学者の選抜は，面接（専門科目に関する口頭試問を含む。），調査書及び推薦書（勤務先の所属長等又は志願者本人が作成したもの）の総合判定により行います。

4　面接の日時及び会場

期　　日	時　　間	会　　場
令和５年７月８日㈯	13：30 ～	鶴岡工業高等専門学校 （鶴岡市井岡字沢田104）

（注）　試験当日は，12時30分から13時までの間に受験票を持参の上，本校の指定する場所に集合してください。

5　合格者の発表

合格者の発表は，令和５年７月13日㈭10時に合格者の受験番号を本校に掲示するとともに，合格者には「合格通知書」を交付します。

また，本校ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。

なお，電話等による合否の照会には一切応じられません。

6　入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，「入学確約書」を令和５年７月19日㈬17時までに鶴岡工業高等専門学校学生課へ提出してください。

なお，期限までに「入学確約書」を提出しない者は，本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

7　入学手続

入学手続については，「入学確約書」提出者に，後日通知します。

Ⅶ　入学後に必要な経費及び奨学金制度等

1　学　費　等

入　学　料	84,600円	入学手続時に納入します。
授　業　料	117,300円	年額234,600円を２期に分けて納入します。一括納入もできます。
教 科 書 代	未　定	各コースで別途指定します。

上記のほか，入学時に諸費用が必要となります。

2　⑴ 入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予制度について

入学前１年以内に学資負担者が死亡等の特別な理由により，入学料の納付が困難であると認められる場合には，本人の申請に基づき，選考の上，入学料の全額もしくは半額を免除，又は，その徴収を猶予する制度があります。

また，経済的理由により，授業料の納付が困難であり，かつ学業が優秀であると認められる場合には，本人の申請に基づき，選考の上，授業料の全額もしくは半額を免除，又は，その徴収を猶予する制度があります。

⑵ 奨学金制度

人物・学業共に特に優れ，経済的理由により著しく就学困難な者を対象とした奨学制度として，日本学生支援機構奨学金制度があります。

（参考）日本学生支援機構ホームページ　http://www.jasso.go.jp/

また，このほか地方公共団体や民間等の奨学金制度があります。

⑶ 高等教育の修学支援に関する新制度について

「大学等における修学の支援に関する法律」により，大学等の高等教育機関に入学する学生を対象として，家計基準・学力基準の条件を満たす場合には，授業料の減免措置に加え，日本学生支援機構の給付型奨学金（原則返還不要）の支給を受けることができます。本校はこれらの支援を行う対象機関として認定されました。

Ⅷ　基本教育目標, 修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）

基 本 教 育 目 標

1．豊かな人間性と広い視野を持ち，社会人としての倫理を身につける
2．あらゆる学習を通じて思考力を鍛え，創造力に富んだ技術者になる
3．専門分野の基礎を良く理解し，実際の問題に応用できる能力を培う
4．意思伝達及び相互理解のため，十分なコミュニケーション力を養う

修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）

Ⅰ．養成する人材像

多様な価値観と世界的視野を持ち，高度化・多様化する先端技術に対応できる実践的かつ創造力豊かな開発型技術者

Ⅱ．ディプロマ・ポリシー

1．生産システム工学専攻のディプロマ・ポリシー

養成する人材像をもとに，下記の能力及び姿勢を身につけ，所定の単位を修得した学生に対して，修了を認定する。

（A）多様な価値観を理解できる協働性を持ち，世界的視野で物事を考えることができる能力
（B）社会や自然に関わる科学的知識，融合複合分野に関する基礎的知識をおよび専門分野における基盤知識を活用できる能力
（C）科学技術分野における諸課題について，主体的に計画して取り組み，知識を統合・発展させて解決できる能力
（D）論理的な思考力，記述力，成果発表と議論の能力及び国際的コミュニケーション能力

2．コースのディプロマ・ポリシー

機械・制御コース

生産システム工学専攻のディプロマ・ポリシーに加え，機械・制御コースは，その目標とする人材を育成するため，以下に掲げる能力を身に付け，所定の単位を修得した学生に対して，修了を認定する。

(1) 機械工学及び制御工学に関する体系的な専門知識と技術
(2) 機械，メカトロニクス，材料工学等の応用技術
(3) 機械，メカトロニクス，材料工学等の視点に立って産業界における役割を理解し，工学的課題解決に向け能動的かつ計画的に取り組むことのできる実践的能力

電気電子・情報コース

生産システム工学専攻のディプロマ・ポリシーに加え，電気電子・情報コースは，その目標とする人材を育成するため，以下に掲げる能力を身に付け，所定の単位を修得した学生に対して，修了を認定する。

(1) 電気・電子工学及び情報工学に関する体系的な専門知識と技術
(2) エレクトロニクス，情報通信技術，信号処理技術等の応用技術
(3) エレクトロニクス，情報通信技術，信号処理技術等の視点に立って産業界における役割を理解し，工学的課題解決に向け能動的かつ計画的に取り組むことのできる実践的能力

応用化学コース

生産システム工学専攻のディプロマ・ポリシーに加え，応用化学コースは，その目標とする人材を育成するため，以下に掲げる能力を身に付け，所定の単位を修得した学生に対して，修了を認定する。

(1) 応用化学に関する体系的な専門知識と技術
(2) 化学プロセス，材料工学，生物工学等の応用技術
(3) 化学プロセス，材料工学，生物工学等の視点に立って産業界における役割を理解し，工学的課題解決に向け能動的かつ計画的に取り組むことのできる実践的能力

Ⅸ　入試情報の開示について

専攻科入学者選抜における試験成績の開示については，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づく開示請求が別途必要となります（有料）。

開示手続等に時間を要することもありますので，希望する場合は事前に本校総務課総務係（0235-25-9013）にお問い合わせください。

Ⅹ　問い合わせ先

鶴岡工業高等専門学校　学生課教務係
住　所　〒997-8511　鶴岡市井岡字沢田104
電　話　0235－25－9247・9025
ＦＡＸ　0235－25－8195

受験番号	※

令和６年度　鶴岡工業高等専門学校専攻科

入　学　願　書

希望の選抜方法		推薦選抜　・　学力選抜　・　社会人特別選抜		
志望コース		生産システム工学専攻 コース	希望指導教員名	
本人	ふりがな		生年月日・性　別	
	氏　　名		平成　　年　　月　　日生 男　・　女	
	ふりがな			
	現住所	〒 電話番号　（　　）　携帯　（　　）		
	出願資格	高等専門学校 短期大学　学科（　　コース） 専修学校 平成・令和　　年　　月　　日（卒業・卒業見込み・修了・修了見込み）		
		（所在地）〒 電話番号　（　　）		
	学歴（職歴）	自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日		
		自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日		
		自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日		
		自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日		
		自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日		
	勤務先	（名称・部課）		
		（所在地）〒 電話番号　（　　）		
	合格通知書等の受信場所	〒 電話番号　（　　）　携帯　（　　）		

（記入上の注意）

1　※受験番号欄は記入しないこと。
2　「希望の選抜方法」（該当する選抜方法の全て），「性別」及び「出願資格」欄は，該当する文字を○で囲むこと。
3　「学歴（職歴）」欄は，高等専門学校又は高等学校入学後の履歴を記入すること。
4　楷書で正確かつ明瞭に黒色インク又は黒色ボールペンで記入すること。
　　ただし，消せるボールペン（フリクション等）は使用しないこと。
5　「希望指導教員名」について不明な点があれば，本校学生課教務係へ問い合わせてください。

推薦選抜

令和６年度入学試験
受　験　票

鶴岡工業高等専門学校　専攻科

選抜区分	推薦選抜
志望コース	受験番号
生産システム工学専攻　コース	※
ふりがな	
氏　名	平成　年　月　日生

選抜日時

令和５年５月20日㈯　９時30分

（注意事項）

1　受験者は，試験当日，8時30分から9時までの間に受付を済ませてください。

2　本票は，試験が終了するまで必ず携行してください。

※受験番号欄は記入しないでください。

推薦選抜

令和６年度入学試験
写　真　票

鶴岡工業高等専門学校　専攻科

選抜区分	推薦選抜
志望コース	受験番号
生産システム工学専攻　コース	※
ふりがな	
氏　名	平成　年　月　日生

写　真　貼　付

正面上半身無帽のこと。

縦４cm×横３cm判
出願前３か月以内に撮影したもの。

写真の裏に氏名を明記してください。

全体を糊付けしてください。

※受験番号欄は記入しないでください。

学力選抜用

令和６年度入学試験
受　験　票

鶴岡工業高等専門学校　専攻科

志望コース	受験番号
生産システム工学専攻　コース	※
ふりがな	
氏　名	平成　年　月　日生

学力選抜日時

令和５年７月８日㈯　９時00分

専門科目の受験分野選択

機械・制御コース及び電気電子・情報コースについては，出願時に下記から**３分野**を選択すること。□にレ点で記す。		応用化学コースについては，出願時に下記から**５分野**選択すること。□にレ点で記す。
□ 材料力学	□ プログラミング	□ 分析化学
□ 工業力学	□ 計測・制御	□ 無機化学
□ 水力学		□ 有機化学
□ 材料学		□ 物理化学
□ 電磁気学		□ 化学工学
□ 電気・電子回路		□ 生物化学
□ 論理回路		□ 材料化学

（注意事項）

1　学力試験受検者は，試験当日，8時10分から8時40分の間に受付を済ませてください。

2　本票は，試験が終了するまで必ず携行してください。

※受験番号欄は記入しないでください。

学力選抜用

令和６年度入学試験
写　真　票

鶴岡工業高等専門学校　専攻科

志望コース	受験番号
生産システム工学専攻　コース	※
ふりがな	
氏　名	平成　年　月　日生

写　真　貼　付

正面上半身無帽のこと。

縦４cm×横３cm判
出願前３か月以内に撮影したもの。

写真の裏に氏名を明記してください。

全体を糊付けしてください。

※受験番号欄は記入しないでください。

検　定　料

振込金受取書

貼　付　欄

検　定　料

振込金受取書

貼　付　欄

社会人特別選抜用

令和６年度入学試験
受　験　票

鶴岡工業高等専門学校　専攻科

志望コース	受験番号
生産システム工学専攻　コース	※
ふりがな	
氏　名	平成　年　月　日生

選抜日時

社会人特別選抜

令和５年７月８日㈯　13時30分

（注意事項）

1　社会人特別選抜受験者は，試験当日，12時30分から13時までの間に受付を済ませてください。

2　本票は，試験が終了するまで必ず携行してください。

※受験番号欄は記入しないでください。

社会人特別選抜用

令和６年度入学試験
写　真　票

鶴岡工業高等専門学校　専攻科

志望コース	受験番号
生産システム工学専攻　コース	※
ふりがな	
氏　名	平成　年　月　日生

写　真　貼　付

正面上半身無帽のこと。

縦４cm×横３cm判
出願前３か月以内に撮影したもの。

写真の裏に氏名を明記してください。

全体を糊付けしてください。

※受験番号欄は記入しないでください。

検　定　料

振込金受取書

貼　付　欄

推薦選抜･学力選抜･
社会人特別選抜 共用

令和 6 年度　鶴岡工業高等専門学校専攻科

調　　査　　書

志望コース	生産システム工学専攻　　コース		受験番号	※
ふりがな 氏　　名		学　校 学科名	国　立 公　立 私　立	高等専門学校 短期大学 専修学校 学科（　　コース）
生年月日	平成　　年　　月　　日生	平成･令和　　年　　月　　日 入学･編入学･転入学		
性　　別	男　・　女	平成･令和　　年　　月　　日 卒業・卒業見込み 修了・修了見込み		
成　績 証明書	出身学校所定の用紙を使用し，当該学校長が作成したものを添付のうえ厳封すること。 （成績の評価を評語で記入の場合は評点基準を明示すること。）			

学科（コース）内席次			評　語　の　評　点　基　準		
	1年	人中　　位			
	2年	人中　　位	優	A	点～　　点
	3年	人中　　位	良	B	点～　　点
	4年	人中　　位	可	C	点～　　点
	5年	人中　　位	不可	D	点～　　点

卒業研究 題　　目	
卒業研究 要　　旨	
在学中の 状　　況	

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和　　年　　月　　日

学　　校　　名

校 長・学 長 名　　職印

［記入上の注意］

1．※受験番号欄は記入しないこと。

2．「学校・学科名」,「性別」,「入学・編入学・転入学」,「卒業・卒業見込み」,「修了・修了見込み」欄は，該当する文字を〇で囲むこと。

3．在学中の状況欄は，人物・課外活動・生活態度を記入すること。

受験番号	※

推薦選抜用

令和６年度　鶴岡工業高等専門学校専攻科

推　　薦　　書

令 和　　年　　月　　日

鶴岡工業高等専門学校長　殿

所 在 地 ：
学 校 名 ：
学校長名 ：　　印

下記の者は，学業成績，人物ともに優秀であり，貴校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つ者として認め推薦します。

記

学　生　氏　名 ：
在籍学科(コース等)：
志 望 コ ー ス ：　生産システム工学専攻　　コース

推薦書記入者の職・氏名	

推薦理由	
参考事項その他の	

（注）1　推薦書の記入者は，原則として本人を指導した教員とする。
　　2　様式が同じであれば，ワープロ等による作成も可。
　　3　※受験番号欄は記入しないこと。

受験番号	※

社会人特別選抜用

令和６年度　鶴岡工業高等専門学校専攻科

推　　薦　　書

令 和　　年　　月　　日

鶴岡工業高等専門学校長　殿

所　在　地：
会社(機関)名：
所属長等(部･課長等)名：　　印

下記の者は，当社（機関）において勤務成績，人物ともに優秀であり，貴校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つ者として認め推薦します。

記

入学志願者氏名：
所　属　部　課：
志 望 コ ー ス：生産システム工学専攻　　コース

推薦理由，人物及び適性等について記入してください。

（注）1　様式が同じであれば，ワープロ等による作成も可。
　　2　※受験番号欄は記入しないこと。

受験番号	※

社会人特別選抜用

令和６年度　鶴岡工業高等専門学校専攻科

自　己　推　薦　書

令和　　年　　月　　日

鶴岡工業高等専門学校長　殿

住　　所：

氏　　名：　　印

志望コース：生産システム工学専攻　　コース

（注）１　本推薦書は，所属長による推薦書が提出できない場合に作成すること。

２　自己推薦書は，Ａ４版１枚にまとめること。記載内容は自由。

３　様式が同じであれば，ワープロ等による作成も可。

４　※受験番号欄は記入しないこと。

推薦選抜用

令和６年度　鶴岡工業高等専門学校専攻科

推薦入学志望書

令和　　年　　月　　日

志望コース	生産システム工学専攻 コース	受験番号	※
		ふりがな	
在籍学校 (学科･コース)	高等専門学校 (　　)学科･コース	氏　名	

１．専攻科を志望する理由（専門分野への興味，学位取得への抱負等）

２．卒業研究について（研究テーマとその目的，専攻科研究での発展性等）

３．TOEIC450点以上達成に向けての達成計画と学習方法について

４．TOEICスコア：　　点（　　年　　月　取得）

（記入上の注意）

1　記入にあたっては，黒色インク又は黒色ボールペンを用い，楷書でていねいに書くこと。
　ただし，消せるボールペン（フリクション等）は使用しないこと。

2　「在籍学校（学科･コース）」欄は該当するものを〇で囲むこと。

3　※受験番号欄は記入しないこと。

※依頼人の氏名は，受験者本人の氏名を記入してください。

振込金受取書

令和　年　月　日	
金　額	百万 ¥ 1 6 5 0 0 円
先方銀行	荘内　銀行　本　店
受取人	独立行政法人国立高等専門学校 機構本部　出納命令役　様 事務局長　清　水　宣　彦
依頼人	様
(備考) 検定料	

上記のとおり振込金として
受取りました。

銀行
店

出納済印

取扱印

入紙

(取扱店→依頼人)

振込通知書

令和　年　月　日		
金　額		百万 ¥ 1 6 5 0 0 円
先方銀行		荘内　銀行　本　店
受取人		独立行政法人国立高等専門学校 機構本部　出納命令役　様 事務局長　清　水　宣　彦
依頼人	おなまえ	様
	おところ	
(備考) 検定料		

上記のとおり振込いたしましたから
ご通知申し上げます。

(取扱店)
銀行
店

出納済印

(取扱店→取りまとめ店→受取人)

電信扱　振込依頼書

令和　年　月　日

科目	

依頼日	令和　年　月　日	電信扱	手数料	
先方銀行	荘内　銀行　本　店		金額	百万 ¥ 1 6 5 0 0 円
受取人	預金種類 普通預金	口座番号 1 0 2 3 2 9 8		
	コウセンキコウホンブ			
	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役　事務局長　清　水　宣　彦　様			
依頼人	(フリガナ)			
	(おなまえ)			
	(おところ)　(でんわ)			

入金内訳		百万	千	円
	現金			
	当店券等　枚			
	他手(　)　枚			

出納済印または振替印

検印

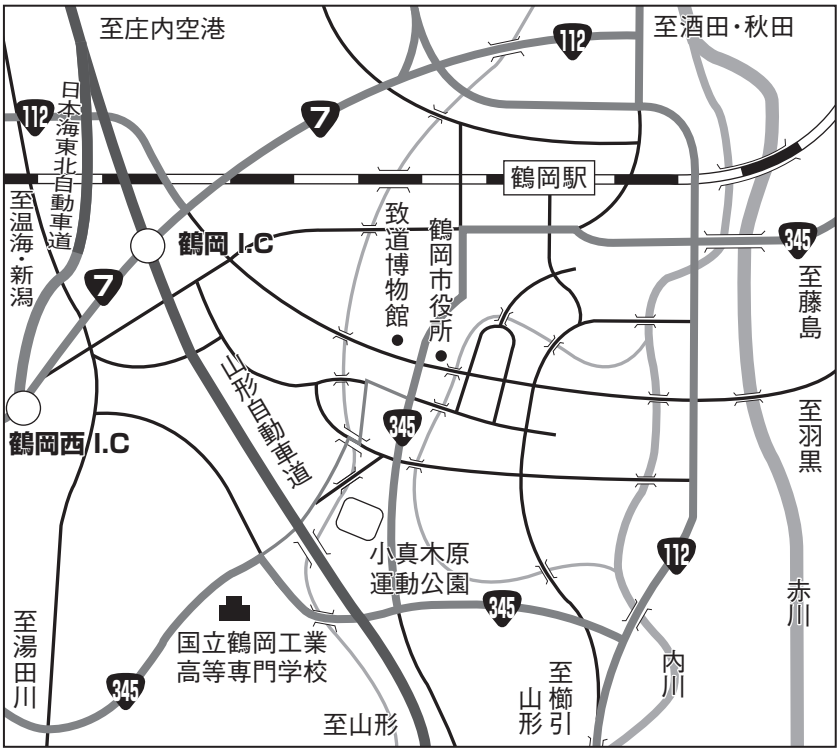
係印

(取扱店保管)

試験会場案内図

○ＪＲ羽越本線鶴岡駅下車　約5.5㎞
　鶴岡駅から庄内交通バス湯田川温泉行で約20分
　国立高専前下車

○鶴岡駅からタクシー利用で約15分



リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。